

NATURAL GARDEN FURNITURE

GRAND RESIN WOOD

HOBOKI

グラン・レジ・ウッド ホボキ

完成イメージ

90×135

120×135

90×180

120×180

高さ135cmタイプ

高さ180cmタイプ

組み立て上のご注意

- 必ず大人2人以上で組み立ててください。
- 組み立ては、床に布やカーペットのある場所で行い、商品や床、既存の家具に傷が入らないようにご注意ください。
- 平らな場所でバランスを取りながら組み立ててください。
- プラスチックドライバーをご用意ください。
- 各種のネジは仮締めして、組み立て完成後に各部をしっかりと締め付けると組み立てやすくなります。

お手入れ方法

- 本体の汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布やスポンジで洗い流し、乾いた布等で、水気を完全に拭き取ってください。
- 磨き粉、またはたわしなどを使用するとキズがつくことがあります。
- シンナーやベンジン等の有機材は製品が変質する恐れがありますので、使用しないでください。

部品明細

フェンス本体

高さ135cmタイプ

①フェンス上部 ×1

②フェンス中間 ×1

③フェンス下部 ×1

高さ180cmタイプ

①フェンス上部 ×1

②フェンス中間 ×2

③フェンス下部 ×1

※裏表・上下があります

①上部

②中間

③下部

取り扱い・組み立て説明書

KHBF-90H/KHBF-120H/KHBF-90180/KHBF-1218

HOBOKI

ボーダーフェンス

90×135／120×135／90×180／120×180

この度は当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永く御愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

外形寸法 / KHBF-90 H : 約 幅 900×奥行25(180)×高さ1352(1527)mm
KHBF-120 H : 約 幅 1200×奥行25(180)×高さ1352(1527)mm
KHBF-90180 : 約 幅 900×奥行25(180)×高さ1784(1959)mm
KHBF-1218 : 約 幅 1200×奥行25(180)×高さ1784(1959)mm
※括弧内の数字は「部品⑥⑦」を取り付けた時の高さです

構造部材 / 金属(アルミニウム) 表面加工 / フレーム: ポリエステル塗装
板 材 / PS(ポリスチレン) 原産国 / 中国

使用上の注意及び禁止事項

取り扱いを誤ると、身体に負傷や物的損害が発生する恐れがあります。

- 本製品は一般家庭用です。業務用ではご使用にならないでください。
- 直射日光が当たったり、雨ざらしの場所などで使用されますと、商品の色変や劣化が早くなる場合がありますので日陰や軒下でのご使用をお勧めします。
- 本品は金属および樹脂製品のため、火気のそばで使用しないでください。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子様が製品でいたずらしたりしないよう、ご注意ください。思わぬ事故の原因になることがあります。
- 長時間使用されるとボルトやネジに緩みが発生し、ぐらつくことがありますので、定期的に締め直しを行ってください。
- 鋭利な刃物や表面がザラついているもので、製品にキズを付けないでください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- ラッカー、シンナー及び防錆剤を使用しないでください。板材が劣化する場合がございます。
- 板材は天然木ではございません。塗装による補修はしないでください。
- フェンスに物を掛けしないで下さい。破損する恐れがあります。

組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。		
⑤ L字プレート×4		⑪ コンクリートペグ×8
⑥ ネイルペグ×4 (垂直固定部品兼用)		⑫ 樹脂キャップ (高さ135cmタイプ×28) 予備2個含む (高さ180cmタイプ×34) 予備2個含む
⑦ L字ペグ×2		⑬ タッピングビス (高さ135cmタイプ×10) 予備2個含む (高さ180cmタイプ×14) 予備2個含む
⑧ ボルトナット短×1 ※全体にねじ切りあり		⑭ スパナ×1 小: ⑩番ボルト用 (M5) 大: ⑧番ボルト用 (M6)
⑨ 六角ボルトナット中×2 ※途中までねじ切りあり		⑮ 六角レンチ×1
⑩ ボルトナット短×4		⑯ 六角ボルトナット長×2 ※途中までねじ切りあり
		樹脂ワッシャーは、フェンス連結のみ必要

組 み 立 て 順 序

- 電動ドライバーやインパクトドライバーはご使用にならないでください。(コンクリートでの使用の場合はのぞく)
- 各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。

1.フェンスを組み上げてください

タイプに応じて下記の図を参考にして左ページの上下指定を確認して組み合わせてください。

作業は2人以上で行ってください1人が板をおさえ、もう1人がネジで固定してください

ビスの見える方が裏面です

上

①上部

②中間

③下部

高さ135cmタイプの組み合わせ

高さ180cmタイプの組み合わせ

裏

2.ネジで固定する

つなぎ目を「⑬タッピングビス」で2カ所ずつ固定してください。
高さ135cmタイプ: 8ヶ所
高さ180cmタイプ: 12ヶ所

側面と裏側から「⑬タッピングビス」で止めます

「⑬タッピングビス」は、製品の強度を保つ為に、締め付け時、固く力の要る構造になっています。

1 ドライバーをネジ穴に合わせてみてピッタリ合うドライバーをご使用ください。

JIS規格No.2のプラスドライバーが最適

2 ドライバーを後ろから真っ直ぐに強く押しながら締めてください

強い例 合わないドライバーで片手で軽く回す

悪い例 片手

細い

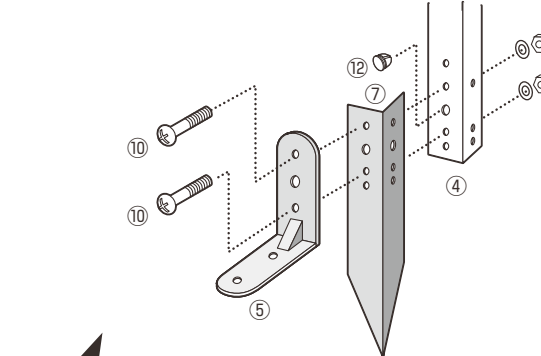
使用場所によって固定方法が異なります

土の地面での使用

付属の「⑦L字ペグ」をくさびにして打ち込むことで土の地面にも固定できます。

1.地面に固定する為に金具を取り付けます

一つの足に「⑦L字ペグ」と「⑤L字プレート」を取り付けて図の様に「⑩ボルトナット短」で2カ所止めて下さい。



フェンスの下部の穴をキャップで塞ぐ際、先に「⑫樹脂キャップ」で塞いであら「⑦L字ペグ」と「⑤L字プレート」を取り付けてください。「⑦L字ペグ」が「⑤L字プレート」を取り付けた状態でキャップを塞ぐことができませんのでご注意ください。

「⑦L字ペグ」は、フェンスの内側に向く様に取り付けてください

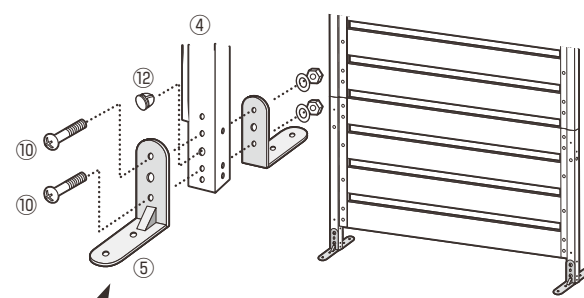
最後に「⑥ネイルペグ」で2カ所固定してください。

使用場所によって固定方法が異なります

コンクリートでの使用

付属の金具を使用してコンクリートやアスファルトにも固定が可能です。※コンクリート用のドリルをご用意ください。

1. 地面に固定する為に金具を取り付けます



フェンスの下部の穴をキャップで塞ぐ際、先に「⑫樹脂キャップ」で塞いでから「⑤L字プレート」を取り付けてください。「⑤L字プレート」を取り付けた状態でキャップを塞ぐことができませんのでご注意ください。

一つの足に「⑤L字プレート」を2個取り付けて図の様に「⑩ボルトナット短」で2カ所止めて下さい。

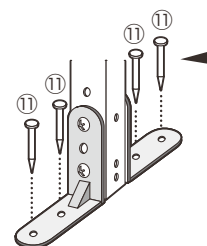
2. 地面に設置します。

金具を取り付けたらコンクリートに立てかけます。まずは、設置したい場所に立てかけてドリルでコンクリートに穴を開けます。



差し込んだ時にグラつかないかどうか確認ください

3. 金具で固定します



地面の設置部分を図の様に「⑪コンクリートベグ」で合計(4カ所)をハンマー等でしっかりと打ち込んで固定してください。

！「地面が硬い」と思った場合

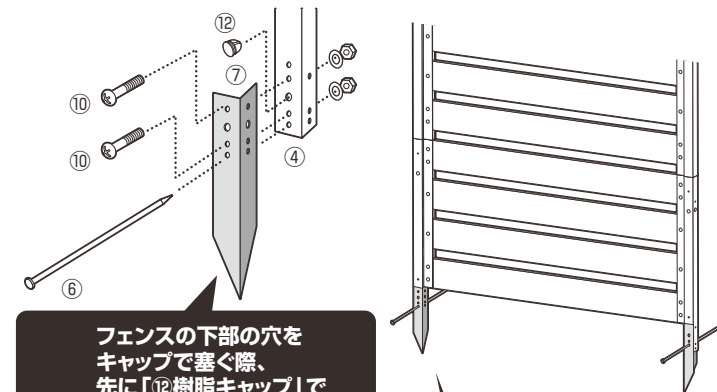
ベグを無理に打ち込むと、途中までしか打ち込めず抜けなくなる可能性があります。

⑪コンクリートベグで取り付けできない場合は、電気ドリルドライバーで、市販のコンクリート用ビス4×25mmを購入していただき、取り付けてください。市販のコンクリート用ビス 4×25mm

ブロックでの使用

付属の金具を使用してブロックにも固定が可能です。固定の為にモルタルをご用意ください。

1. 地面に固定する為に金具を取り付けます



フェンスの下部の穴をキャップで塞ぐ際、先に「⑫樹脂キャップ」で塞いでから「⑦L字ベグ」を取り付けてください。「⑦L字ベグ」を取り付けた状態でキャップを塞ぐことができませんのでご注意ください。

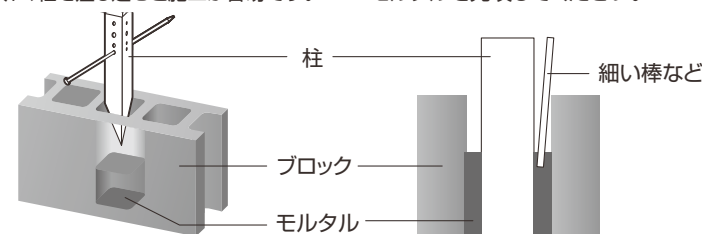
！「⑦L字ベグ」は、フェンスの内側に向く様に取り付けてください

一つの足に「⑦L字ベグ」を取り付けて図の様に「⑩ボルトナット短」で2カ所止めて下さい。また、固定の為、垂直固定部品を差し込んでください。

2. コンクリートに設置します。

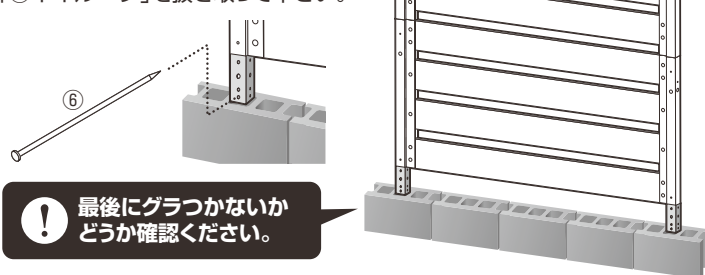
●ブロック穴にあらかじめモルタルを入れ、柱を差し込むと施工が容易です。

●細い棒等で突き固めながらモルタルを充填してください。



3. 固定用の「⑥ネイルベグ」を抜き取ってください

モルタルが乾いたら固定用の「⑥ネイルベグ」を抜き取って下さい。



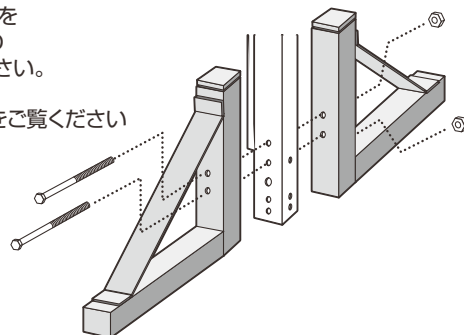
！最後にグラつかないかどうか確認ください。

移動可能な衝立てで使用するなら

1. 「専用スタンド」を取り付けます

衝立て用の「専用スタンド」を下の図の用に衝立て付属のネジを使って取り付けて下さい。

※詳しくは、付属の説明書をご覧ください



※衝立用の「専用スタンド」は別売りです。

フェンスの連結方法

複数を連結することが可能です。

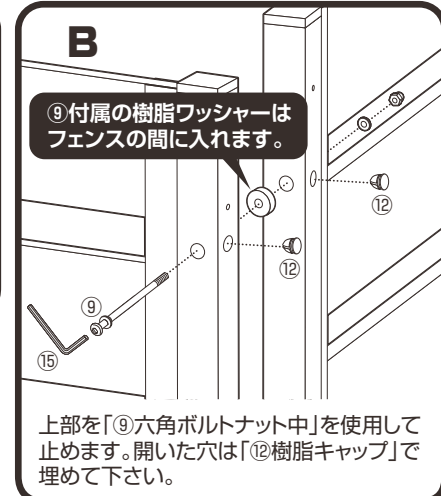
使用したい場所に応じて、のハイタイプ・ロータイプ(別売)も自由に連結できます

フェンスとフェンスの間は、合計2カ所以上でしっかりと止めて下さい。

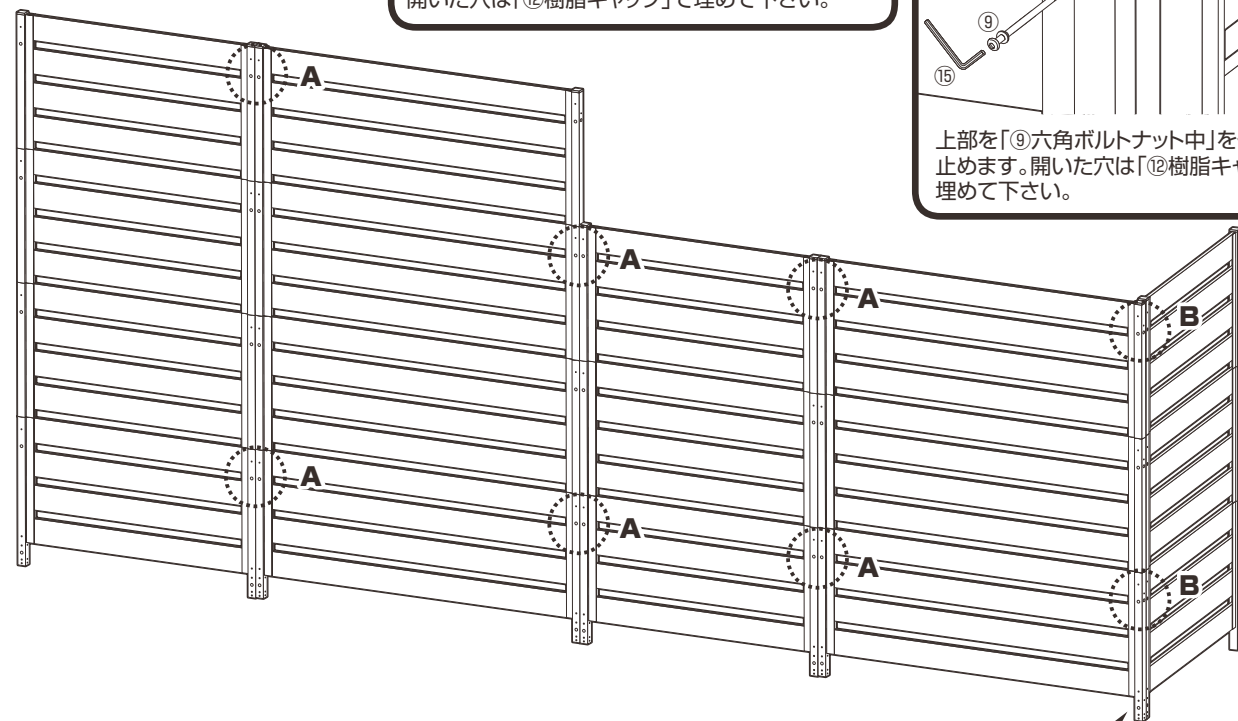
！作業は2人以上で行ってください1人が板をおさえ、もう1人がボルトで固定してください



上部を「⑩六角ボルトナット長」を使用して止めます。開いた穴は「⑫樹脂キャップ」で埋めて下さい。

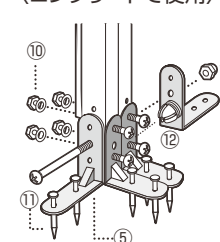


上部を「⑨六角ボルトナット中」を使用して止めます。開いた穴は「⑫樹脂キャップ」で埋めて下さい。



！⑧付属の樹脂ワッシャーは、フェンスの間に入れます。

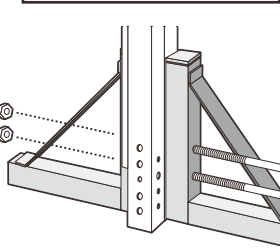
＜コンクリートで使用＞



※これは向かって右側コーナーの取り付け例です。囲いコーナーの場所は逆にして下さい。

＜移動可能な衝立てで使用＞

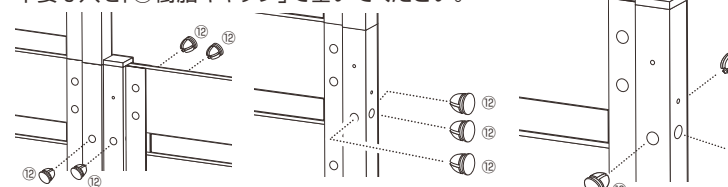
※衝立用の「三角スタンド」は別売りです。



！フェンスの下部の穴をキャップで塞ぐ際、先に「⑫樹脂キャップ」で塞いでから「⑦L字ベグ」と「⑤L字プレート」を取り付けてください。「⑦L字ベグ」が「⑤L字プレート」を取り付けた状態でキャップを塞ぐことができませんのでご注意ください。

キャップで穴を閉じる

不要な穴を「⑫樹脂キャップ」で塞いでください。

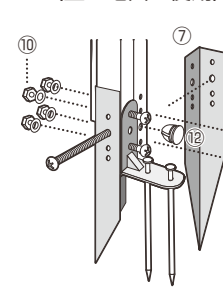


⑤連結方法によってはキャップがあまることがあります。

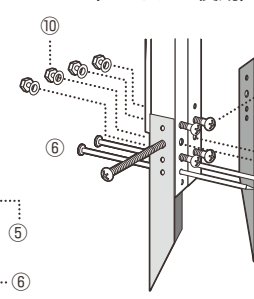
！フェンスにプランター等は、掛けしないでください。倒壊の原因となります。

連結のコーナー部分では、設置場所に応じて下記の用にしてください。

＜土の地面で使用＞



＜ブロックで使用＞



！「⑦L字ベグ」は、フェンスの内側に向く様に取り付けてください

本製品につきましてご不明な点がございましたら下記まで御連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

0120-069-060

AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く

※故障等のお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。

発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

1.無断複製・転載禁止 22-6